

患者さんへのお知らせ

- ・ 当院では、循環器病研究開発[※]として行なわれる、【本邦における臨床的にヘパリン起因性血小板減少症(HIT)が疑われた症例の登録を行い、HIT 発症の状況の把握および HIT 診断、治療方法を検討するための調査】に協力しています。HIT は、もともと抗凝固剤であるヘパリン投与後に、それに関連した血小板減少症や血栓症を発症する病態です。主治医により、臨床的に HIT 発症が疑われた患者さんを対象に、年齢、性別、ヘパリンなどの血を固まりにくくする薬の投与量、期間、血栓症発症などの診療情報、血小板数や原因となる抗体の値などの検査値について調査し研究代表者に報告しています。この点についてご了承お願いいたします。
- ・ この調査では、集計、解析の際に匿名化して情報を取り扱うこととし、患者さんの個人情報と厳重に保護し、不利益が生じないように配慮しています。また、この調査によって得られた情報は、研究の目的以外には使用いたしません。
上記に該当する患者さんで、この研究について疑問または情報提供拒否のお申し出がございましたら、血液内科 上田恭典まで、御連絡ください。

研究対象者:主治医により、臨床的に HIT 発症(ヘパリン投与後に、それに関連した血小板減少症や血栓症を発症)が疑われた患者さん

研究期間:2008年7月から2016年3月まで

当院における連絡先 血液内科 主任部長 上田恭典

TEL【代表】 086-422-0210

研究代表者:国立循環器病研究センター 輸血管理室 宮田茂樹

事務局:国立循環器病研究センター 輸血管理室

(代表 宮田茂樹) 電話 06-6833-5012(内線 2294)

[※]循環器病研究開発費(22-1-1 血栓症の高リスク疾患群の最適診断法の確立を目指した病院研究所共同研究:主任研究者 宮田敏行)